

「淀川水系河川整備計画原案に対する疑問(大戸川ダム・天ヶ瀬ダムに  
連すること)」

2007年12月10日

自然愛・環境問題研究所 代表 浅野隆彦

- 1) 宇治地点1/150とする治水安全度はバランスを欠いているのではないか？  
何故1/100あるいは1/120とならないのか？
- 2) 宇治地点を基準点として「基本高水」流量を決定し、計画高水流量を1,500  
m<sup>3</sup>/Sと定めた全ての手順を含む「調査・検討報告書」を示されたい。
- 3) 琵琶湖後期放流1,500m<sup>3</sup>/Sは大戸川合流地点から下流の目標か？瀬田川洗い  
堰ではいくらか？天ヶ瀬ダム直下ではいくらか？宇治地点ではいくらか？  
この目標での琵琶湖洪水規模はどのようなものか？
- 4) 喜撰山ダムを活用し、治水上の役割を果たす事の課題を詳しく示されたい。
- 5) 昭和28年の台風13号の降雨をもって、宇治地点1,100~1,200m<sup>3</sup>/Sの  
洪水ピーク流量が想定されるという「調査・検討報告書」を示されたい。